



# 「JICA食と農の協働プラットフォーム」 (JiPFA)

## 農業機械化 第一回分科会 (FVC推進官民協議会共催)

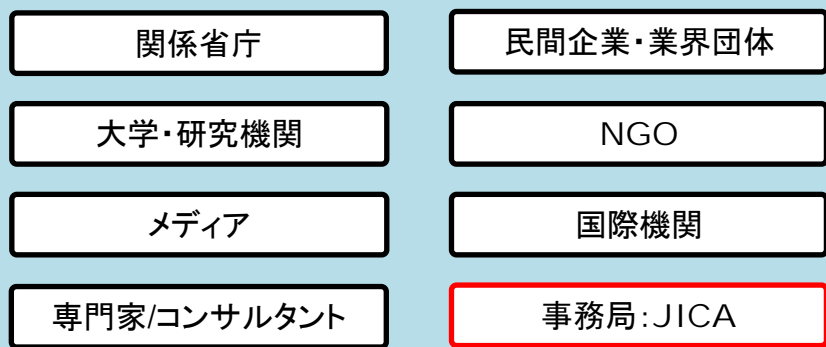
### 2019年度分科会活動計画 (案)

JICA農村開発部  
第5チーム 阿部 剛

# 1. JICA 食と農の協働プラットフォーム (JiPFA) とは？

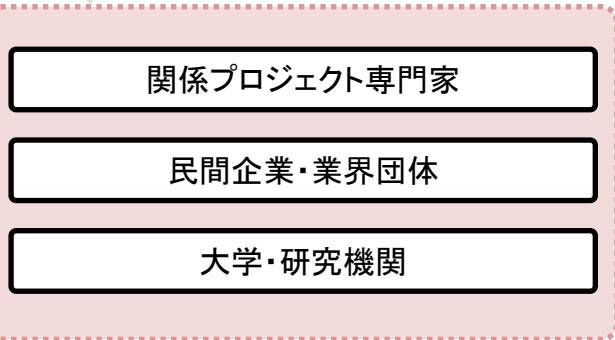
## JICA 食と農の協働プラットフォーム

プラットフォームレベル



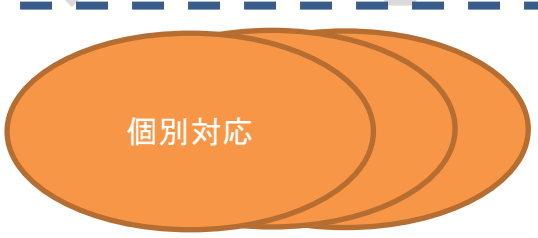
JICAが重点的に取り組んでいる／参加団体様のご要望が高い対象地域・国、分野・課題単位の分科会を設置

分科会レベル



協働事業組成 JICA事業への参画  
報告 経験共有

個別事業レベル



### JiPFA設立の目的

- 「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向けて、国内の産官学関係者が途上国及び日本の課題解決のための活動を促進するために、ゆるやかなネットワーク(プラットフォーム)を設置するもの。
- 情報や経験の共有等を通じて、同ネットワークの中から、様々な『共同活動』を産み出すことを目標とする。

### <主な活動内容>

- ①分科会(情報共有・意見交換)開催(適宜)  
(JICA TV会議システムを活用し、地方からの参加可)
- ②各種勉強会、イベント等の開催
- ③共同活動(共同研究・技術開発、民間企業等の海外展開、途上国及び日本の人材育成等)の企画・支援、など

## 2. JIPFA農業機械化分科会とは？

- 目的:

- 途上国において、①農業機械化が進まない、②本邦企業の農業機械の普及が進まない、といった課題の解決に貢献可能な日本の企業、大学等が有する技術・ノウハウとのマッチング促進
- 同課題に取り組む人材育成(途上国及び日本)の促進

⇒農業機械化を通じたSDGsへの貢献(食料安全保障と栄養改善)

⇒本邦農業機械メーカーの海外への事業展開の促進

- 主な活動内容:

- 農業機械化に係る課題、産官学関係者の取組(含:JICAの協力方針・計画)等に関する情報共有、意見交換
- 関係者間の協働に向けた具体的な取組みの検討

- 実施体制:

- 事務局:JICA農村開発部第5チーム(担当:阿部)
- FVC推進官民協議会と協力・連携

- ① アフリカにおける本邦企業の農業機械の活用に係る情報収集・確認調査
- ② 本邦メーカーのビジネス進出促進の足掛かりとなり得るようなJICA 事業及びODA スキームの提案
- ③ 課題別研修「アフリカ地域農業機械化促進」コースにおける民間企業との連携（マッチング場の提供、講師依頼等）

- 第1回分科会：2019年4月25日
- 第2回分科会：2019年9月予定
  - ①調査結果の最終報告
  - ②新規ODAスキーム(案)の紹介

本分科会で意見交換、情報共有したいテーマ、要望等がございましたら、事務局までご連絡ください！

➤ 阿部：[Abe.Go@jica.go.jp](mailto:Abe.Go@jica.go.jp)